

平成 22 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	
I 類	特定種別には I、II、III、IV類を入力 I類 1500kL未満の事業所のみを複数有し、合算で1500kL以上となる特定事業者 II類 1500kL以上の事業所を1つ以上有する特定事業者 III類 3年連続して1500kL以上の事業所を1つ以上有する特定事業者 IV類 (任意) 1500kL未満の事業所のみを有し、合算して1500kL未満となる事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	株式会社 日経首都圏印刷
所在地	東京都江東区東雲1-10-5
事業者番号	※初回提出時に県で付与
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	2,102
店舗面積 (該当する場合)	-
産業分類名 (中分類)	印刷・同関連業
分類番号 (中分類)	15
事業活動の概要 (事業内容、従業員数、資本金等)	事業内容：新聞印刷 資本金：2億4000万円 従業員数：214名
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)	-

(3) 地球温暖化対策推進者（事業者で1人以上）

所属部署	電話番号
製作統括部	03-3536-6176

(4) 県内に設置している事業所

※書ききれない場合は別添としてください。

事業所番号 ※初回提出時に県で付与	事業所名	前年度のエネルギー 原油換算使用量(kL)
単独で1500kL以上の事業所		
1500kL未満の事業所の合算		
		2102
合計		2,102

(5) 公表方法

<input checked="" type="checkbox"/> インターネット利用による公表	アドレス	http://nikkei-mets.co.jp/ (平成22年秋をメドに公表予定)	
<input checked="" type="checkbox"/> 埼玉県内の事業者又は事業所での備え置き (複数可 書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	7階事務所 総務グループ	
	所在地 1	東京都江東区東雲1-10-5	
	閲覧可能時間 1	(月～金曜) 午前9時30分～午後5時30分	
	閲覧場所 2		
	所在地 2		
	閲覧可能時間 2		
<input type="checkbox"/> その他			

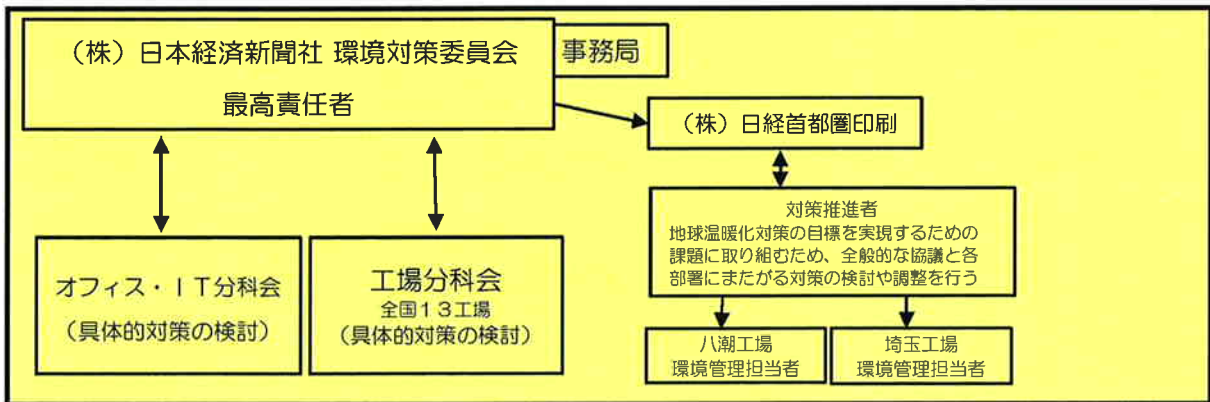
(6) 公表の担当部署

名称 (複数可)	連絡先		
	電話番号	FAX番号	E-mailアドレス
1 総務グループ	03-3536-6161	03-3536-6170	
2			
3			

2 地球温暖化対策推進における基本方針 ※事業所ごとに定める場合は、事業所用に記載する旨を記載

（株）日経首都圏印刷は、人類社会の持続的発展にとって地球環境保全の重要性を認識し、企業活動のすべてにわたって環境に配慮した行動をします。主な業務である新聞の印刷、発送において環境負荷の低減に積極的に取り組み、地域社会との連携・共存を目指すことで社会的責任を果たします。

3 地球温暖化対策における推進体制 ※事業所ごとに定める場合は、事業所用に記載する旨を記載



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO ₂					
非エネルギー起源CO ₂	—	—	—	—	—
その他温室効果ガス	—	—	—	—	—

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

平成 **22** 年度

事業所番号

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A 年間原油換算使用量1,500kL未満の小規模事業所の合算
A	

(2) 事業所及び事業活動

事業所名	(株)日経首都圏印刷 八潮工場 ほか 1 工場
所在地	埼玉県八潮市二丁目1015 ほか 1 箇所
エネルギー原油換算使用量(kℓ) (前年度)	2,102
産業分類名(中分類)	印刷・同関連業
分類番号(中分類)	15
事業活動の概要 (事業内容、従業員数、敷地面積、延べ床面積等)	事業内容：新聞印刷 従業員数：(八潮工場) 49人 (埼玉工場) 29人 敷地面積：(八潮工場) 9678.1㎡ (埼玉工場) 9614.8㎡ 延床面積：(八潮工場) 8457㎡ (埼玉工場) 6904.7㎡
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)	-

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 削減目標

計 画 期 間	22 年度 ~ 26 年度	
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	(必須) 平成16、17、18年度の二酸化炭素排出量の平均3,549t-CO ₂ に対し、平成26年度末までに3%削減(3,442t-CO ₂)するよう努力します。 原単位については平成19年度の2.5346を基準としました。
	非エネルギー起源CO ₂	(該当する排出がある場合は必須) 該当なし
	その他の温室効果ガス	(CO ₂ 以外の温室効果ガスを年間3,000t-CO ₂ 以上排出している場合は必須) 該当なし
	温室効果ガス (上記合計)	平成16、17、18年度の二酸化炭素排出量の平均3,549t-CO ₂ に対し、平成26年度末までに3%削減(3,442t-CO ₂)するよう努力します。 原単位については平成19年度の2.5346を基準としました。

3 事業所の温室効果ガス排出量
(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

			計 画 提 出 度	計 画 期 間					
			前 年 度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
CO ₂	エネルギー起源CO ₂	目標	/	3,513	3,495	3,478	3,460	3,442	
		実績	3,265						
	非エネルギー起源CO ₂	目標	/	-	-	-	-	-	
		実績							
	CO ₂ の 合 計	目標	/	3,513	3,495	3,478	3,460	3,442	
		実績	3,265						
そ の 他 の 温 室 効 果 ガ ス	メ タ ン	目標	/	-	-	-	-	-	
		実績							
	一 酸 化 二 窒 素	目標	/	-	-	-	-	-	
		実績							
	ハイドロフルオロカーボン	目標	/	-	-	-	-	-	
		実績							
	パーフルオロカーボン	目標	/	-	-	-	-	-	
実績									
六 フ ッ 化 硫 黄	目標	/	-	-	-	-	-		
	実績								
その他温室効果ガス合計	目標	/							
	実績								
温 室 効 果 ガ ス の 合 計	目標	/	3,513	3,495	3,478	3,460	3,442		
	実績	3,265							

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況

CO₂換算 (t-CO₂/千連)

エネルギー起源CO ₂			計 画 提 出 度	計 画 期 間					
			前 年 度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO ₂ 排 出 量 原 単 位	単 位	目標	/	2,5092	2,4965	2,4839	2,4712	2,4585	
		実績	2,2562						
活 動 規 模 の 指 標	◎ 生産量	千連あたり	1,447						
	○ 出荷額	〇〇あたり							
	○ 従業員数	〇〇あたり							
	○ 床面積	〇〇あたり							
	○ () (※自由記載)	〇〇あたり							

※〇〇には活動規模の指標となる単語を記入してください。例 m、t、百万円 など

※その他の原単位 (例：非エネルギー起源を含んだすべてのCO₂ など) を記載したい場合は、別紙4号に記載してください。

4 燃料等使用量及び温室効果ガス排出量

別紙1-1、1-2号 (※1 基準年度以降及び計画書提出前年度は必修
※2 ※1以外は分かる範囲で記載)

5 温室効果ガス排出量の削減等の措置の計画及び実施状況

別紙2号

6 温室効果ガスの過年度における推移

別紙3号

7 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

別紙4号

ア 都市ガスの圧力及び標準状態換算

			換算前								
			単位	H14(2002)	H15(2003)	H16(2004)	H17(2005)	H18(2006)	H19(2007)	H20(2008)	H21(2009)
都市ガス	13A:45MJ/m ³	低圧用	m ³								
		中間圧以上用	m ³								
	13A:43.12MJ/m ³	低圧用	m ³								
		中間圧以上用	m ³								
	13A:46.04MJ/m ³	低圧用	m ³								
		中間圧以上用	m ³								
	12A:41.86MJ/m ³	低圧用	m ³								
		中間圧以上用	m ³								
	6A:29.30MJ/m ³	低圧用	m ³								
		中間圧以上用	m ³								

イ 液化石油ガス(LPG)

			換算前							
	気化率 m ³ /kg	単位	H14(2002)	H15(2003)	H16(2004)	H17(2005)	H18(2006)	H19(2007)	H20(2008)	H21(2009)
プロパン・ブタン混合ガス (LPガス)	0.458	m ³								
プロパン	0.502	m ³								
ブタン	0.355	m ³								
その他	0.482	m ³								

ウ 都市ガス・LPG以外の気体燃料

				換算前							
	気体燃料圧力 [kPa]	気体燃料温度 [°C]	単位	H14(2002)	H15(2003)	H16(2004)	H17(2005)	H18(2006)	H19(2007)	H20(2008)	H21(2009)
その他可燃性 天然ガス			m ³								
コークス炉ガス			m ³								
高炉ガス			m ³								
転炉ガス			m ³								

活動の規模	区分	単位	監視点	計量器の種類	検定等の有無	入力方法	使用量						単位補正	控除後使用量 単位補正後						排出係数							
							年度							H14(2003)	H15(2004)	H16(2005)	H17(2006)	H18(2007)	H19(2008)			H20(2009)	H21(2010)				
							H14(2002)	H15(2003)	H16(2004)	H17(2005)	H18(2006)	H19(2007)		H20(2008)	H21(2009)	H14(2003)	H15(2004)	H16(2005)	H17(2006)			H18(2007)	H19(2008)	H20(2009)	H21(2010)		
廃棄物の焼却及び製品の製造の用途への使用	廃油（植物性のもの及び動物性のものを除く）	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.92	t-CO ₂ /t			
	合成繊維	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.29	t-CO ₂ /t			
	廃ゴムタイヤ	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.77	t-CO ₂ /t			
	合成繊維及び廃ゴムタイヤ以外の廃プラスチック類（産業廃棄物に限る）	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.55	t-CO ₂ /t			
	その他の廃プラスチック類	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.69	t-CO ₂ /t			
	ごみ固形燃料（RPF）	t												1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.57	t-CO ₂ /t		
	ごみ固形燃料（RDF）	t												1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.759	t-CO ₂ /t		
廃棄物燃料の使用	廃油（植物性のもの及び動物性のものを除く）から製造される燃料油	kL											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.63	t-CO ₂ /kL			
	廃プラスチック類から製造される燃料油（自ら製造するものを除く）	kL											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.62	t-CO ₂ /kL			
	ごみ固形燃料（RPF）	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.57	t-CO ₂ /t			
	ごみ固形燃料（RDF）	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.759	t-CO ₂ /t			
セメント製造	t												1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.51	t-CO ₂ /t			
生石灰の製造	石灰	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.428	t-CO ₂ /t		
	ドロマイト	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.449	t-CO ₂ /t		
ソーダ石灰ガラス又は鉄鋼の製造	石灰	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.44	t-CO ₂ /t		
	ドロマイト	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.471	t-CO ₂ /t		
ソーダ灰の製造	t												1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	t-CO ₂ /t		
ソーダ灰の使用	t												1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.415	t-CO ₂ /t		
アンモニアの製造	石炭（一般・輸入）	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.4	t-CO ₂ /t		
	ナフサ	kL											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.3	t-CO ₂ /t		
	オイルコークス	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.3	t-CO ₂ /t		
	液化石油ガス（LPG）	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	t-CO ₂ /t		
	液化天然ガス（LNG）	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.7	t-CO ₂ /t		
	天然ガス（液化天然ガス（LNG）を除く）	千Nm ³												1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.1	t-CO ₂ /千Nm ³	
	コークス炉ガス	千Nm ³												1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.85	t-CO ₂ /千Nm ³	
石油系炭化水素ガス	千Nm ³												1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.3	t-CO ₂ /千Nm ³		
シリコンカーバイドの製造	t												1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.3	t-CO ₂ /t		
カルシウムカーバイドの製造	生石灰の製造	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.76	t-CO ₂ /t	
	生石灰の還元	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.1	t-CO ₂ /t	
エチレンの製造	t												1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.028	t-CO ₂ /t		
カルシウムカーバイドを原料としたアセチレンの使用	t												1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.4	t-CO ₂ /t		
電気炉を使用した粗鋼の製造	t												1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.005	t-CO ₂ /t		
ドライアイスとしてのCO ₂ 使用量	t												1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	t-CO ₂ /t		
噴霧器の使用によるCO ₂ 排出量	t												1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	t-CO ₂ /t		
													#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A			
													#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A			
													#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A			
その他温室効果ガス	メタン	t-CH ₄											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	t-CO ₂ /t-CH ₄	
	一酸化二窒素	t-N ₂ O											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	310	t-CO ₂ /t-N ₂ O
	ハイドロフルオロカーボン	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	t-CO ₂ /t	
		t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	t-CO ₂ /t
	パーフルオロカーボン	t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	t-CO ₂ /t	
		t											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	t-CO ₂ /t
	六フッ化硫黄	t-SF ₆											1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23900	t-CO ₂ /t-SF ₆

種類	使用量		単位当たり発熱量	熱量	原油換算	原油換算使用量	排出係数	二酸化炭素排出量				
	①	②	③=①×②	④	⑤=①×②×④	⑥	⑦=①×②×⑥×44/12					
	数値 単位	単位	GJ	kl/GJ	kl	単位	t-CO ₂					
燃料及び熱 エネルギー起源CO ₂	原油 (コンデンセートを除く)	kl	38.2	GJ/kl	0.0258		0.0187	t-C/GJ				
	原油のうちコンデンセート (NGL)	kl	35.3	GJ/kl			0.0184	t-C/GJ				
	揮発油 (ガソリン)	kl	34.6	GJ/kl			0.0183	t-C/GJ				
	ナフサ	kl	33.6	GJ/kl			0.0182	t-C/GJ				
	灯油	kl	36.7	GJ/kl			0.0185	t-C/GJ				
	軽油	kl	37.7	GJ/kl			0.0187	t-C/GJ				
	A重油	kl	39.1	GJ/kl			0.0189	t-C/GJ				
	B・C重油	kl	41.9	GJ/kl			0.0195	t-C/GJ				
	石油アスファルト	t	40.9	GJ/t			0.0208	t-C/GJ				
	石油コークス	t	29.9	GJ/t			0.0254	t-C/GJ				
	石油ガス	液化石油ガス (LPG)	t	50.8		GJ/t		0.0161	t-C/GJ			
		石油系炭化水素ガス	千Nm ³	44.9		GJ/千Nm ³		0.0142	t-C/GJ			
	可燃性天然ガス	液化天然ガス (LNG)	t	54.6		GJ/t		0.0135	t-C/GJ			
		その他可燃性天然ガス	千Nm ³	43.5		GJ/千Nm ³		0.0139	t-C/GJ			
	石炭	原料炭	t	29		GJ/t		0.0245	t-C/GJ			
		一般炭	t	25.7		GJ/t		0.0247	t-C/GJ			
		無煙炭	t	26.9		GJ/t		0.0255	t-C/GJ			
	石炭コークス	t	29.4	GJ/t			0.0294	t-C/GJ				
	コールタール	t	37.3	GJ/t			0.0209	t-C/GJ				
	コークス炉ガス	千Nm ³	21.1	GJ/千Nm ³			0.011	t-C/GJ				
	高炉ガス	千Nm ³	3.41	GJ/千Nm ³			0.0266	t-C/GJ				
	転炉ガス	千Nm ³	8.41	GJ/千Nm ³			0.0384	t-C/GJ				
	その他燃料	都市ガス (調)	13A:45MJ/m ³	千Nm ³		45	GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ		
13A:43.12MJ/m ³			千Nm ³	43.12	GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ				
13A:46.04MJ/m ³			千Nm ³	46.04	GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ				
12A:41.86MJ/m ³			千Nm ³	41.86	GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ				
6A:29.30MJ/m ³			千Nm ³	29.3	GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ				
産業用蒸気	GJ	1.02	GJ/GJ		0.0600	t-CO ₂ /GJ						
産業用以外の蒸気	GJ	1.36	GJ/GJ		0.0570	t-CO ₂ /GJ						
温水	GJ	1.36	GJ/GJ		0.0570	t-CO ₂ /GJ						
冷水	GJ	1.36	GJ/GJ		0.0570	t-CO ₂ /GJ						
小計												
電気	一般電気事業者	昼間 (8時~22時)	9,109	千kWh	9.97	GJ/千kWh	90,817	0.0258	2,343	0.386	t-CO ₂ /千kWh	3,516
		夜間 (22時~翌8時)		千kWh	9.28	GJ/千kWh				0.386	t-CO ₂ /千kWh	
	その他の買電		千kWh	9.76	GJ/千kWh				0.386	t-CO ₂ /千kWh		
	小計					90,817			2,343		3,516	
外部供給	自ら生成した熱の供給	GJ						0.000	t-CO ₂ /GJ			
	自ら生成した電力の供給	千kWh						0.000	t-CO ₂ /千kWh			
	小計											
合計					90,817	0.0258	2,343			3,516		

種類	使用量		単位当たり発熱量	熱量	原油換算	原油換算使用量	排出係数	二酸化炭素排出量				
	①	②	③=①×②	④	⑤=①×②×④	⑥	⑦=①×②×⑤×44/12					
	数値	単位	単位	GJ	kL/GJ	kL	単位	t-CO ₂				
原油 (コンデンセートを除く)		kL	38.2	GJ/kL	0.0258		0.0187	t-C/GJ				
原油のうちコンデンセート (NGL)		kL	35.3	GJ/kL			0.0184	t-C/GJ				
揮発油 (ガソリン)		kL	34.6	GJ/kL			0.0183	t-C/GJ				
ナフサ		kL	33.6	GJ/kL			0.0182	t-C/GJ				
灯油		kL	36.7	GJ/kL			0.0185	t-C/GJ				
軽油		kL	37.7	GJ/kL			0.0187	t-C/GJ				
A重油		kL	39.1	GJ/kL			0.0189	t-C/GJ				
B・C重油		kL	41.9	GJ/kL			0.0195	t-C/GJ				
石油アスファルト		t	40.9	GJ/t			0.0208	t-C/GJ				
石油コークス		t	29.9	GJ/t			0.0254	t-C/GJ				
石油ガス	液化石油ガス (LPG)	t	50.8	GJ/t			0.0161	t-C/GJ				
	石油系炭化水素ガス	千Nm ³	44.9	GJ/千Nm ³			0.0142	t-C/GJ				
可燃性天然ガス	液化天然ガス (LNG)	t	54.6	GJ/t			0.0135	t-C/GJ				
	その他可燃性天然ガス	千Nm ³	43.5	GJ/千Nm ³			0.0139	t-C/GJ				
石炭	原料炭	t	29	GJ/t			0.0245	t-C/GJ				
	一般炭	t	25.7	GJ/t			0.0247	t-C/GJ				
	無煙炭	t	26.9	GJ/t			0.0255	t-C/GJ				
石炭コークス		t	29.4	GJ/t			0.0294	t-C/GJ				
コークス		t	37.3	GJ/t			0.0209	t-C/GJ				
コークス炉ガス		千Nm ³	21.1	GJ/千Nm ³			0.011	t-C/GJ				
高炉ガス		千Nm ³	3.41	GJ/千Nm ³			0.0266	t-C/GJ				
転炉ガス		千Nm ³	8.41	GJ/千Nm ³			0.0384	t-C/GJ				
その他燃料	都市ガス (※)	13A:45MJ/m ³	千Nm ³	45		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		13A:43.12MJ/m ³	千Nm ³	43.12		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		13A:46.04MJ/m ³	千Nm ³	46.04		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		12A:41.86MJ/m ³	千Nm ³	41.86		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		6A:29.30MJ/m ³	千Nm ³	29.3		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
産業用蒸気		GJ	1.02	GJ/GJ			0.0600	t-CO ₂ /GJ				
産業用以外の蒸気		GJ	1.36	GJ/GJ		0.0570	t-CO ₂ /GJ					
温水		GJ	1.36	GJ/GJ		0.0570	t-CO ₂ /GJ					
冷水		GJ	1.36	GJ/GJ		0.0570	t-CO ₂ /GJ					
小計												
電気	一般電気事業者	昼間 (8時~22時)	8,890	千kWh	9.97	GJ/千kWh	88,633	0.0258	2,287	0.386	t-CO ₂ /千kWh	3,432
		夜間 (22時~翌8時)		千kWh	9.28	GJ/千kWh				0.386	t-CO ₂ /千kWh	
	その他の買電		千kWh	9.76	GJ/千kWh				0.386	t-CO ₂ /千kWh		
	小計					88,633		2,287			3,432	
外部供給	自ら生成した熱の供給		GJ						0.000	t-CO ₂ /GJ		
	自ら生成した電力の供給		千kWh						0.000	t-CO ₂ /千kWh		
	小計											
合計					88,633	0.0258	2,287				3,432	

エネルギー起源CO₂

燃料及び熱

種類	使用量		単位当たり発熱量	熱量	原油換算	原油換算使用量	排出係数	二酸化炭素排出量				
	①	②	③=①×②	④	⑤=①×②×④	⑥	⑦=①×②×⑥×44/12					
	数値	単位	単位	GJ	kl/GJ	kl	単位	t-CO ₂				
原油 (コンデンセートを除く)		kl	38.2	GJ/kl	0.0258		0.0187	t-C/GJ				
原油のうちコンデンセート (NGL)		kl	35.3	GJ/kl			0.0184	t-C/GJ				
揮発油 (ガソリン)		kl	34.6	GJ/kl			0.0183	t-C/GJ				
ナフサ		kl	33.6	GJ/kl			0.0182	t-C/GJ				
灯油		kl	36.7	GJ/kl			0.0185	t-C/GJ				
軽油		kl	37.7	GJ/kl			0.0187	t-C/GJ				
A重油		kl	39.1	GJ/kl			0.0189	t-C/GJ				
B・C重油		kl	41.9	GJ/kl			0.0195	t-C/GJ				
石油アスファルト		t	40.9	GJ/t			0.0208	t-C/GJ				
石油コークス		t	29.9	GJ/t			0.0254	t-C/GJ				
石油ガス	液化石油ガス (LPG)	t	50.8	GJ/t			0.0161	t-C/GJ				
	石油系炭化水素ガス	千Nm ³	44.9	GJ/千Nm ³			0.0142	t-C/GJ				
可燃性天然ガス	液化天然ガス (LNG)	t	54.6	GJ/t			0.0135	t-C/GJ				
	その他可燃性天然ガス	千Nm ³	43.5	GJ/千Nm ³			0.0139	t-C/GJ				
石炭	原料炭	t	29	GJ/t			0.0245	t-C/GJ				
	一般炭	t	25.7	GJ/t			0.0247	t-C/GJ				
	無煙炭	t	26.9	GJ/t			0.0255	t-C/GJ				
石炭コークス		t	29.4	GJ/t			0.0294	t-C/GJ				
コールタール		t	37.3	GJ/t			0.0209	t-C/GJ				
コークス炉ガス		千Nm ³	21.1	GJ/千Nm ³			0.011	t-C/GJ				
高炉ガス		千Nm ³	3.41	GJ/千Nm ³			0.0266	t-C/GJ				
転炉ガス		千Nm ³	8.41	GJ/千Nm ³			0.0384	t-C/GJ				
その他燃料	都市ガス (*)	13A:45MJ/m ³	千Nm ³	45		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		13A:43.12MJ/m ³	千Nm ³	43.12		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		13A:46.04MJ/m ³	千Nm ³	46.04		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		12A:41.86MJ/m ³	千Nm ³	41.86		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		6A:29.30MJ/m ³	千Nm ³	29.3		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
産業用蒸気		GJ	1.02	GJ/GJ			0.0600	t-CO ₂ /GJ				
産業用以外の蒸気		GJ	1.36	GJ/GJ		0.0570	t-CO ₂ /GJ					
温水		GJ	1.36	GJ/GJ		0.0570	t-CO ₂ /GJ					
冷水		GJ	1.36	GJ/GJ		0.0570	t-CO ₂ /GJ					
小計												
電気	一般電気事業者	昼間 (8時~22時)	9,291	千kWh	9.97	GJ/千kWh	92,631	0.0258	2,390	0.386	t-CO ₂ /千kWh	3,586
		夜間 (22時~翌8時)		千kWh	9.28	GJ/千kWh				0.386	t-CO ₂ /千kWh	
	その他の買電		千kWh	9.76	GJ/千kWh			0.386	t-CO ₂ /千kWh			
	小計					92,631		2,390		3,586		
外部供給	自ら生成した熱の供給		GJ					0.000	t-CO ₂ /GJ			
	自ら生成した電力の供給		千kWh					0.000	t-CO ₂ /千kWh			
	小計											
合 計					92,631	0.0258	2,390		3,586			

エネルギー起源CO₂

燃料及び熱

種類	使用量		単位当たり発熱量	熱量	原油換算	原油換算使用量	排出係数	二酸化炭素排出量				
	①	②	③=①×②	④	⑤=①×②×④	⑥	⑦=①×②×⑤×44/12					
	数値	単位	単位	GJ	kl/GJ	kl	単位	t-CO ₂				
原油(コンデンセートを除く)		kl	38.2	GJ/kl	0.0258		0.0187	t-C/GJ				
原油のうちコンデンセート(NGL)		kl	35.3	GJ/kl			0.0184	t-C/GJ				
揮発油(ガソリン)		kl	34.6	GJ/kl			0.0183	t-C/GJ				
ナフサ		kl	33.6	GJ/kl			0.0182	t-C/GJ				
灯油		kl	36.7	GJ/kl			0.0185	t-C/GJ				
軽油		kl	37.7	GJ/kl			0.0187	t-C/GJ				
A重油		kl	39.1	GJ/kl			0.0189	t-C/GJ				
B・C重油		kl	41.9	GJ/kl			0.0195	t-C/GJ				
石油アスファルト		t	40.9	GJ/t			0.0208	t-C/GJ				
石油コークス		t	29.9	GJ/t			0.0254	t-C/GJ				
石油ガス	液化石油ガス(LPG)	t	50.8	GJ/t			0.0161	t-C/GJ				
	石油系炭化水素ガス	千Nm ³	44.9	GJ/千Nm ³			0.0142	t-C/GJ				
可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)	t	54.6	GJ/t			0.0135	t-C/GJ				
	その他可燃性天然ガス	千Nm ³	43.5	GJ/千Nm ³			0.0139	t-C/GJ				
石炭	原料炭	t	29	GJ/t			0.0245	t-C/GJ				
	一般炭	t	25.7	GJ/t			0.0247	t-C/GJ				
	無煙炭	t	26.9	GJ/t			0.0255	t-C/GJ				
石炭コークス		t	29.4	GJ/t			0.0294	t-C/GJ				
コールタール		t	37.3	GJ/t			0.0209	t-C/GJ				
コークス炉ガス		千Nm ³	21.1	GJ/千Nm ³			0.011	t-C/GJ				
高炉ガス		千Nm ³	3.41	GJ/千Nm ³			0.0266	t-C/GJ				
転炉ガス		千Nm ³	8.41	GJ/千Nm ³			0.0384	t-C/GJ				
その他燃料	都市ガス ^(※)	13A:45MJ/m ³	千Nm ³	45		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		13A:43.12MJ/m ³	千Nm ³	43.12		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		13A:46.04MJ/m ³	千Nm ³	46.04		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		12A:41.86MJ/m ³	千Nm ³	41.86		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		6A:29.30MJ/m ³	千Nm ³	29.3		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
産業用蒸気		GJ	1.02	GJ/GJ			0.0600	t-CO ₂ /GJ				
産業用以外の蒸気		GJ	1.36	GJ/GJ		0.0570	t-CO ₂ /GJ					
温水		GJ	1.36	GJ/GJ		0.0570	t-CO ₂ /GJ					
冷水		GJ	1.36	GJ/GJ		0.0570	t-CO ₂ /GJ					
小計												
電気	一般電気事業者	昼間(8時~22時)	9,330	千kWh	9.97	GJ/千kWh	93,020	0.0258	2,400	0.386	t-CO ₂ /千kWh	3,601
		夜間(22時~翌8時)		千kWh	9.28	GJ/千kWh				0.386	t-CO ₂ /千kWh	
	その他の買電		千kWh	9.76	GJ/千kWh				0.386	t-CO ₂ /千kWh		
	小計					93,020			2,400		3,601	
外部供給	自ら生成した熱の供給		GJ					0.000	t-CO ₂ /GJ			
	自ら生成した電力の供給		千kWh					0.000	t-CO ₂ /千kWh			
	小計											
合計					93,020	0.0258	2,400			3,601		

エネルギー起源CO₂

燃料及び熱

種類	使用量		単位当たり発熱量	熱量	原油換算	原油換算使用量	排出係数	二酸化炭素排出量				
	①	②	③=①×②	④	⑤=①×②×④	⑥	⑦=①×②×⑥×44/12					
	数値	単位	単位	GJ	kl/GJ	kl	単位	t-CO ₂				
原油(コンデンセートを除く)		kl	38.2	GJ/kl	0.0258		0.0187	t-C/GJ				
原油のうちコンデンセート(NGL)		kl	35.3	GJ/kl			0.0184	t-C/GJ				
揮発油(ガソリン)		kl	34.6	GJ/kl			0.0183	t-C/GJ				
ナフサ		kl	33.6	GJ/kl			0.0182	t-C/GJ				
灯油		kl	36.7	GJ/kl			0.0185	t-C/GJ				
軽油		kl	37.7	GJ/kl			0.0187	t-C/GJ				
A重油		kl	39.1	GJ/kl			0.0189	t-C/GJ				
B・C重油		kl	41.9	GJ/kl			0.0195	t-C/GJ				
石油アスファルト		t	40.9	GJ/t			0.0208	t-C/GJ				
石油コークス		t	29.9	GJ/t			0.0254	t-C/GJ				
石油ガス	液化石油ガス(LPG)		t	50.8		GJ/t		0.0161	t-C/GJ			
	石油系炭化水素ガス	千Nm ³	44.9	GJ/千Nm ³			0.0142	t-C/GJ				
可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)		t	54.6		GJ/t		0.0135	t-C/GJ			
	その他可燃性天然ガス	千Nm ³	43.5	GJ/千Nm ³			0.0139	t-C/GJ				
石炭	原料炭		t	29		GJ/t		0.0245	t-C/GJ			
	一般炭		t	25.7		GJ/t		0.0247	t-C/GJ			
	無煙炭		t	26.9		GJ/t		0.0255	t-C/GJ			
石炭コークス		t	29.4	GJ/t			0.0294	t-C/GJ				
コークス		t	37.3	GJ/t			0.0209	t-C/GJ				
コークス炉ガス	千Nm ³	21.1	GJ/千Nm ³				0.011	t-C/GJ				
高炉ガス	千Nm ³	3.41	GJ/千Nm ³				0.0266	t-C/GJ				
転炉ガス	千Nm ³	8.41	GJ/千Nm ³				0.0384	t-C/GJ				
その他燃料	都市ガス(冊)	13A:45MJ/m ³	千Nm ³	45		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		13A:43.12MJ/m ³	千Nm ³	43.12		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		13A:46.04MJ/m ³	千Nm ³	46.04		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		12A:41.86MJ/m ³	千Nm ³	41.86		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		6A:29.30MJ/m ³	千Nm ³	29.3		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
産業用蒸気	GJ	1.02	GJ/GJ				0.0600	t-CO ₂ /GJ				
産業用以外の蒸気	GJ	1.36	GJ/GJ			0.0570	t-CO ₂ /GJ					
温水	GJ	1.36	GJ/GJ			0.0570	t-CO ₂ /GJ					
冷水	GJ	1.36	GJ/GJ			0.0570	t-CO ₂ /GJ					
小計												
電気	一般電気事業者	昼間(8時~22時)	8,966	千kWh	9.97	GJ/千kWh	89,391	0.0258	2,306	0.386	t-CO ₂ /千kWh	3,461
		夜間(22時~翌8時)		千kWh	9.28	GJ/千kWh					0.386	t-CO ₂ /千kWh
	その他の買電		千kWh	9.76	GJ/千kWh					0.386	t-CO ₂ /千kWh	
	小計					89,391			2,306			3,461
外部供給	自ら生成した熱の供給	GJ							0.000	t-CO ₂ /GJ		
	自ら生成した電力の供給	千kWh							0.000	t-CO ₂ /千kWh		
	小計											
合計					89,391	0.0258		2,306			3,461	

エネルギー起源CO₂

燃料及び熱

種類	使用量		単位当たり発熱量		熱量	原油換算	原油換算使用量	排出係数	二酸化炭素排出量			
	①	②	③=①×②							④	⑤=①×②×④	⑥
	数値	単位	単位		GJ	kl/GJ	kl	単位	t-CO ₂			
原油(コンデンセートを除く)		kl	38.2	GJ/kl		0.0258		0.0187	t-C/GJ			
原油のうちコンデンセート(NGL)		kl	35.3	GJ/kl				0.0184	t-C/GJ			
揮発油(ガソリン)		kl	34.6	GJ/kl				0.0183	t-C/GJ			
ナフサ		kl	33.6	GJ/kl				0.0182	t-C/GJ			
灯油		kl	36.7	GJ/kl				0.0185	t-C/GJ			
軽油		kl	37.7	GJ/kl				0.0187	t-C/GJ			
A重油		kl	39.1	GJ/kl				0.0189	t-C/GJ			
B・C重油		kl	41.9	GJ/kl				0.0195	t-C/GJ			
石油アスファルト		t	40.9	GJ/t				0.0208	t-C/GJ			
石油コークス		t	29.9	GJ/t				0.0254	t-C/GJ			
石油ガス	液化石油ガス(LPG)	t	50.8	GJ/t				0.0161	t-C/GJ			
	石油系炭化水素ガス	千Nm ³	44.9	GJ/千Nm ³				0.0142	t-C/GJ			
可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)	t	54.6	GJ/t				0.0135	t-C/GJ			
	その他可燃性天然ガス	千Nm ³	43.5	GJ/千Nm ³				0.0139	t-C/GJ			
石炭	原料炭	t	29	GJ/t				0.0245	t-C/GJ			
	一般炭	t	25.7	GJ/t				0.0247	t-C/GJ			
	無煙炭	t	26.9	GJ/t				0.0255	t-C/GJ			
石炭コークス		t	29.4	GJ/t				0.0294	t-C/GJ			
コールクタール		t	37.3	GJ/t				0.0209	t-C/GJ			
コークス炉ガス		千Nm ³	21.1	GJ/千Nm ³				0.011	t-C/GJ			
高炉ガス		千Nm ³	3.41	GJ/千Nm ³				0.0266	t-C/GJ			
転炉ガス		千Nm ³	8.41	GJ/千Nm ³				0.0384	t-C/GJ			
その他燃料	都市ガス(※)	13A:45MJ/m ³	千Nm ³	45	GJ/千Nm ³				0.0136	t-C/GJ		
		13A:43.12MJ/m ³	千Nm ³	43.12	GJ/千Nm ³				0.0136	t-C/GJ		
		13A:46.04MJ/m ³	千Nm ³	46.04	GJ/千Nm ³				0.0136	t-C/GJ		
		12A:41.86MJ/m ³	千Nm ³	41.86	GJ/千Nm ³				0.0136	t-C/GJ		
		6A:29.30MJ/m ³	千Nm ³	29.3	GJ/千Nm ³				0.0136	t-C/GJ		
産業用蒸気		GJ	1.02	GJ/GJ				0.0600	t-CO ₂ /GJ			
産業用以外の蒸気		GJ	1.36	GJ/GJ			0.0570	t-CO ₂ /GJ				
温水		GJ	1.36	GJ/GJ			0.0570	t-CO ₂ /GJ				
冷水		GJ	1.36	GJ/GJ			0.0570	t-CO ₂ /GJ				
小計												
電気	一般電気事業者	昼間(8時~22時)	9,193	千kWh	9.97	GJ/千kWh	91,654	0.0258	2,365	0.386	t-CO ₂ /千kWh	3,548
		夜間(22時~翌8時)		千kWh	9.28	GJ/千kWh				0.386	t-CO ₂ /千kWh	
	その他の買電		千kWh	9.76	GJ/千kWh			0.386	t-CO ₂ /千kWh			
	小計					91,654		2,365		0.386	t-CO ₂ /千kWh	3,548
外部供給	自ら生成した熱の供給		GJ					0.000	t-CO ₂ /GJ			
	自ら生成した電力の供給		千kWh					0.000	t-CO ₂ /千kWh			
	小計											
合計					91,654	0.0258	2,365			3,548		

エネルギー起源CO₂

燃料及び熱

種類	使用量		単位当たり発熱量	熱量	原油換算	原油換算使用量	排出係数	二酸化炭素排出量				
	①		②	③=①×②	④	⑤=①×②×④	⑥	⑦=①×②×⑥×44/12				
	数値	単位	単位	GJ	kL/GJ	kL	単位	t-CO ₂				
原油(コンデンセートを除く)		kL	38.2	GJ/kL	0.0258		0.0187	t-C/GJ				
原油のうちコンデンセート(NGL)		kL	35.3	GJ/kL			0.0184	t-C/GJ				
揮発油(ガソリン)		kL	34.6	GJ/kL			0.0183	t-C/GJ				
ナフサ		kL	33.6	GJ/kL			0.0182	t-C/GJ				
灯油		kL	36.7	GJ/kL			0.0185	t-C/GJ				
軽油		kL	37.7	GJ/kL			0.0187	t-C/GJ				
A重油		kL	39.1	GJ/kL			0.0189	t-C/GJ				
B・C重油		kL	41.9	GJ/kL			0.0195	t-C/GJ				
石油アスファルト		t	40.9	GJ/t			0.0208	t-C/GJ				
石油コークス		t	29.9	GJ/t			0.0254	t-C/GJ				
石油ガス	液化石油ガス(LPG)	t	50.8	GJ/t			0.0161	t-C/GJ				
	石油系炭化水素ガス	千Nm ³	44.9	GJ/千Nm ³			0.0142	t-C/GJ				
可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)	t	54.6	GJ/t			0.0135	t-C/GJ				
	その他可燃性天然ガス	千Nm ³	43.5	GJ/千Nm ³			0.0139	t-C/GJ				
石炭	原料炭	t	29	GJ/t			0.0245	t-C/GJ				
	一般炭	t	25.7	GJ/t			0.0247	t-C/GJ				
	無煙炭	t	26.9	GJ/t			0.0255	t-C/GJ				
石炭コークス		t	29.4	GJ/t			0.0294	t-C/GJ				
コールタール		t	37.3	GJ/t			0.0209	t-C/GJ				
コークス炉ガス		千Nm ³	21.1	GJ/千Nm ³			0.011	t-C/GJ				
高炉ガス		千Nm ³	3.41	GJ/千Nm ³			0.0266	t-C/GJ				
転炉ガス		千Nm ³	8.41	GJ/千Nm ³			0.0384	t-C/GJ				
その他燃料	都市ガス(※)	13A:45MJ/m ³	千Nm ³	45		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		13A:43.12MJ/m ³	千Nm ³	43.12		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		13A:46.04MJ/m ³	千Nm ³	46.04		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		12A:41.86MJ/m ³	千Nm ³	41.86		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
		6A:29.30MJ/m ³	千Nm ³	29.3		GJ/千Nm ³		0.0136	t-C/GJ			
産業用蒸気	GJ	1.02	GJ/GJ			0.0600	t-CO ₂ /GJ					
産業用以外の蒸気	GJ	1.36	GJ/GJ		0.0570	t-CO ₂ /GJ						
温水	GJ	1.36	GJ/GJ		0.0570	t-CO ₂ /GJ						
冷水	GJ	1.36	GJ/GJ		0.0570	t-CO ₂ /GJ						
小計												
電気	一般電気事業者	昼間(8時~22時)	8,956	千kWh	9.97	GJ/千kWh	89,291	0.0258	2,304	0.386	t-CO ₂ /千kWh	3,457
		夜間(22時~翌8時)		千kWh	9.28	GJ/千kWh				0.386	t-CO ₂ /千kWh	
	その他の買電		千kWh	9.76	GJ/千kWh				0.386	t-CO ₂ /千kWh		
	小計					89,291		2,304		0.386	t-CO ₂ /千kWh	3,457
外部供給	自ら生成した熱の供給	GJ						0.000	t-CO ₂ /GJ			
	自ら生成した電力の供給	千kWh						0.000	t-CO ₂ /千kWh			
	小計											
合計					89,291	0.0258	2,304			3,457		

エネルギー起源CO₂

燃料及び熱

種類	使用量		単位当たり発熱量	熱量	原油換算	原油換算使用量	排出係数	二酸化炭素排出量				
	①	②	③=①×②	④	⑤=①×②×④	⑥	⑦=①×②×⑥×44/12					
	数値	単位	単位	GJ	kl/GJ	kl	単位	t-CO ₂				
燃料及び熱 エネルギー起源CO ₂	原油(コンデンセートを除く)	kl	38.2	GJ/kl	0.0258		0.0187	t-C/GJ				
	原油のうちコンデンセート(NGL)	kl	35.3	GJ/kl			0.0184	t-C/GJ				
	揮発油(ガソリン)	kl	34.6	GJ/kl			0.0183	t-C/GJ				
	ナフサ	kl	33.6	GJ/kl			0.0182	t-C/GJ				
	灯油	kl	36.7	GJ/kl			0.0185	t-C/GJ				
	軽油	kl	37.7	GJ/kl			0.0187	t-C/GJ				
	A重油	kl	39.1	GJ/kl			0.0189	t-C/GJ				
	B・C重油	kl	41.9	GJ/kl			0.0195	t-C/GJ				
	石油アスファルト	t	40.9	GJ/t			0.0208	t-C/GJ				
	石油コークス	t	29.9	GJ/t			0.0254	t-C/GJ				
	石油ガス	液化石油ガス(LPG)	t	50.8			GJ/t	0.0161	t-C/GJ			
		石油系炭化水素ガス	千Nm ³	44.9			GJ/千Nm ³	0.0142	t-C/GJ			
	可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)	t	54.6			GJ/t	0.0135	t-C/GJ			
		その他可燃性天然ガス	千Nm ³	43.5			GJ/千Nm ³	0.0139	t-C/GJ			
	石炭	原料炭	t	29			GJ/t	0.0245	t-C/GJ			
		一般炭	t	25.7			GJ/t	0.0247	t-C/GJ			
		無煙炭	t	26.9			GJ/t	0.0255	t-C/GJ			
	石炭コークス	t	29.4	GJ/t			0.0294	t-C/GJ				
	コールタール	t	37.3	GJ/t			0.0209	t-C/GJ				
	コークス炉ガス	千Nm ³	21.1	GJ/千Nm ³			0.011	t-C/GJ				
	高炉ガス	千Nm ³	3.41	GJ/千Nm ³			0.0266	t-C/GJ				
	転炉ガス	千Nm ³	8.41	GJ/千Nm ³			0.0384	t-C/GJ				
	その他燃料	都市ガス(*)	13A:45MJ/m ³	千Nm ³			45	GJ/千Nm ³	0.0136	t-C/GJ		
13A:43.12MJ/m ³			千Nm ³	43.12	GJ/千Nm ³	0.0136	t-C/GJ					
13A:46.04MJ/m ³			千Nm ³	46.04	GJ/千Nm ³	0.0136	t-C/GJ					
12A:41.86MJ/m ³			千Nm ³	41.86	GJ/千Nm ³	0.0136	t-C/GJ					
6A:29.30MJ/m ³			千Nm ³	29.3	GJ/千Nm ³	0.0136	t-C/GJ					
産業用蒸気	GJ	1.02	GJ/GJ	0.0600	t-CO ₂ /GJ							
産業用以外の蒸気	GJ	1.36	GJ/GJ	0.0570	t-CO ₂ /GJ							
温水	GJ	1.36	GJ/GJ	0.0570	t-CO ₂ /GJ							
冷水	GJ	1.36	GJ/GJ	0.0570	t-CO ₂ /GJ							
小計												
電気	一般電気事業者	昼間(8時~22時)	4,349	千kWh	9.97	GJ/千kWh	43,360	0.0258	1,119	0.386	t-CO ₂ /千kWh	1,679
		夜間(22時~翌8時)	4,109	千kWh	9.28	GJ/千kWh	38,132		984	0.386	t-CO ₂ /千kWh	1,586
	その他の買電	千kWh	9.76	GJ/千kWh					0.386	t-CO ₂ /千kWh		
	小計					81,491			2,102		3,265	
外部供給	自ら生成した熱の供給	GJ						0.000	t-CO ₂ /GJ			
	自ら生成した電力の供給	千kWh						0.000	t-CO ₂ /千kWh			
	小計											
合計					81,491	0.0258	2,102		3,265			

No	対策の区分		対策名称	実施時期	備考	
	区分番号	区分名称				
		大区分				中区分
1	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置 照明については①スケジュール制御の導入、②間引き・回路の細分化、③高輝度放電ランプの採用、④自動消灯装置採用などで照明電力の低減	実施済み		
2	360700	ポンプ、ファン、プロワー、コンプレッサー等	36_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置 排気ファンを更新することで所要動力の低減に繋がる	22年実施予定		
3	330200	空調設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置 印刷系統空調機インバーター更新することで空調の安定化を図る	23年実施予定		
4	360700	ポンプ、ファン、プロワー、コンプレッサー等	36_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置 コンプレッサー台数制御盤の更新を行うことで設備の安定稼働を図る	22年実施予定		
5	360700	ポンプ、ファン、プロワー、コンプレッサー等	36_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置 空調用冷・温水ポンプのオーバーホールを行い、吐出能力の維持を図り空調効果の継続	23年実施予定		
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

(1) 温室効果ガスの推移

CO₂換算 (t-CO₂)

※1	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
基準年 ※2			○	○	○			
燃料等使用量の原油換算量 (kL)	2,343	2,287	2,390	2,400	2,306	2,365	2,304	2,102
エネルギー起源 CO ₂	3,516	3,432	3,586	3,601	3,461	3,548	3,457	3,265
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0	0	0	0	0
その他温室効果ガス								
メタン	0	0	0	0	0	0	0	0
一酸化二窒素	0	0	0	0	0	0	0	0
ハイドロフルオロカーボン	0	0	0	0	0	0	0	0
パーフルオロカーボン	0	0	0	0	0	0	0	0
六フッ化硫黄	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3,516	3,432	3,586	3,601	3,461	3,548	3,457	3,265

※1 遡れる範囲の年度 (H14以降) について記入

※2 基準年は任意で選択

(2) 原単位

CO₂換算 (t-CO₂/千連)

※1	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度		
基準年 ※2						○				
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	2.0324	2.0426	2.0985	2.0568	2.2199	2.5346	2.2985	2.2562		
活動規模の指標	● 生産量	千連あたり	1730	1680	1709	1751	1559	1400	1504	1447
	○ 出荷額	○○あたり								
	○ 従業員数	○○あたり								
	○ 床面積	○○あたり								
	○ () (※自由記載)	○○あたり								

※1 遡れる範囲の年度 (H14以降) について記入

※2 基準年は任意で選択

※希望者のみ記載

日本経済新聞社は、2007年11月27日付で「日経環境宣言」を行い、2005年度を基準に10年間に15%削減。世界全体の排出量を現状に比べ2050年までに半減する、ハイリゲンダム・サミット提案を尊重し、長期目標として取り組みます。新聞事業部門での削減としては各印刷工場がこの目標を実現するための課題に取り組んでいきます。その中では新聞製作工程において同業他社に先駆けて超々軽量新聞用紙や軽量アルミ刷版、エコタイプインキの導入など環境への配慮には取り組んできました。

日経首都圏印刷では日本経済新聞社の「環境宣言」を受け、環境に優しい工場をめざして2009年7月に環境ISO14001の認証を取得。

主な業務である新聞の印刷・発送業務に伴い発生する環境面の課題を十分認識し、首都圏印刷で運営する5工場（八潮、埼玉、横浜、立川、千葉）すべてにおいて、省エネルギー、省資源、リサイクル、環境汚染の予防に努めます。

【工場での主な取り組み】

1. 新聞印刷時には損紙（不良紙）が出ますが、目標損紙率を設定し新聞用紙の使用量削減を進めております。設備の安定稼働に取り組んでおり、着実に成果を上げています。
2. 電力使用量の削減も目標の一つにあげております。建屋設備の運用効率化や使用していない時の部屋や廊下の消灯を徹底することで、電力使用量の削減に努めております。
3. 産業廃棄物については、工場内に担当者を設け適切な管理をしている。分別によるリサイクル率の向上を推進、廃棄物の排出量削減を進めております。
4. 八潮・埼玉工場敷地内には、竣工したときに植林をしており、緑地スペースは両工場合わせて3,957㎡を確保している。緑化を維持・整備することで地球温暖化防止に貢献します。
5. 社員一人ひとりが環境に配慮した行動が取れるよう、全社員に教育・啓蒙活動を定期的に行っております。環境配慮を周知徹底し意識の向上に努めます。